

- ・主要な産業施策を展開するにあたっての方針(第4章)に基づき、施策を展開します。なお、施策は短期・中期・長期の区分に分けて計画的に展開し、計画期間の終了した「短期計画」(平成23年度～平成25年度)については、既に実施した施策を基本として一層の充実を図ります。
- ・なお、施策の個別の実施にあたっては、方針に沿って状況に応じた柔軟な取り組みを行いますので、場合によっては記載されている施策以外のものを実施することがあります。

1. 「地域産業の安定した発展」のための施策展開

1-1. 地域セーフティネットの充実

(1) 融資制度の充実

- ・緊急時に一定期間業績の悪化した企業がある場合は、緊急的融資の斡旋を行います。

(2) 企業経営の悪化防止

- ・緊急時には、企業経営の悪化防止のためビジネス・サポート事業として、中小企業診断士や税理士などを派遣します。

(3) 区内業者の育成と活性化

- ・区内業者の育成・活性化のため、区内業者が優先して競争入札に参加できる機会を確保するとともに、共同企業体へ発注する大規模工事においては、区内中小企業者を構成員とすることを条件とすることにより、その受注機会の拡大を図ります。

(4) 国や都などの経営支援に関わる制度の活用情報の提供

- ・信用保証や各種融資制度など、中小企業の経営支援のための国や都および各種団体などの制度を有効に活用できるよう、情報を収集し提供に努めます。

1-2. 雇用施策の実施

(1) 就労支援の推進

- ・若年者や中高年者など幅広い年齢層を対象に、就労支援を行います。

(2) 企業情報活用による雇用拡大

- ・広報媒体などにより地元企業情報を広く活用し、雇用の拡大に努めます。

(3) ハローワークなどとの連携強化

- ・ハローワークなど国や都などの関係機関との連携をさらに強め、雇用確保を進めます。

(4)臨時職員の雇用

- ・緊急時には、区内主要事業所として区自ら臨時職員の雇用に努めるなど、有効性のある仕組みづくりを検討します。

1-3. 経営改善への取り組み

(1)国際規格(ISO)取得の推進

- ・ISOの認証取得費用の一部を助成します。また、取得するまでに要する手続きに対してアドバイスなどの支援を行います。
- ・また簡易型の規格取得に対する支援を検討します。

(2)経営革新への取り組み

- ・経営アドバイザーの派遣にかかる費用や、プライバシーマークの認定取得に関する費用の助成を行います。
- ・特許等知的財産権取得支援や知識の付与を検討します。

(3)災害対応力の向上

- ・安定した営業の継続や受注の確保ができるよう、大規模災害などの非常時対応力を高めるためのBCP(※)の普及に努めます。

※BCP(事業継続計画、Business Continuity Plan):自然災害、火事などが発生した時に、事業資産の被害を最小にとどめ、事業の早期復興や継続性を高めるための、平時における対策についての企業のマニュアル。中小企業庁よりBCP策定運用指針が出されています。

(4)経営セミナーなどへの参加促進

- ・中小企業経営者に向けた各種の経営セミナーを継続し、その情報を一層周知するよう努めます。

(5)経営改善計画の策定の推進

- ・中小企業が再建し融資を受けやすくなるよう、経営改善計画の策定の支援について検討します。

(6)就労環境の充実

- ・勤労者の生活安定のため、勤労者向けの融資制度の充実、ワーク・ライフ・バランス及び労働関係法令の周知や、福利厚生について支援を行います。

(7)地域社会との交流等企業のCSR活動の促進

- ・目黒区の産業に対する区民の理解や企業と地域住民との相互理解を深めるため、企業の地域住民への施設開放やイベント活動の紹介、地域交流など、企業CSR(※)活動に対する支援に努めます。

※CSR(企業の社会的責任、Corporate Social Responsibility):消費者など関係者への説明責任や持続可能な社会の構築などについての企業の自発的行動を指し、近年では企業価値の判断のひとつの要素となっています。

1-4. 技術継承者のスキルアップ

(1) 研修プログラムへの参加促進

・技術・技能者の技術・技能向上のため、研修プログラムへの参加を促進します。

(2) 優良技能者の技術の普及

・顕彰された技能者などの協力を得て、情報交換の場などを設定し技術の普及を図ります。

(3) 技能継承者のスキルアップのための他都市などとの連携

・技術・技能者のスキルアップのため、周辺区市や各種組織などと連携した取り組みを進めます。

従業員の作業風景



2. 「市場・価値創造力の強化」のための施策展開

2-1. 企業情報データベースの充実

(1) ホームページの作成

- ・区内の製造業者の情報を提供する「目黒区製造業ナビ／MM-Navi (Meguro Makers Navi)」の充実を進めます。(例:業種の項の詳細化)
- ・分かりやすく利用しやすくなるよう、システムの充実を進めます。

(2) 様々な業種における企業情報データベースの構築

- ・様々な業種を対象に企業情報データベースの構築について検討します。また、業種間、事業者間及びそれらをサポートする情報専門家などが活発なコミュニケーションによって情報を共有化し活用し合える環境づくりのため、情報通信ネットワークの整備について検討します。

2-2. 異業種交流の促進

(1) 異業種交流の促進

- ・既存の異業種交流会の充実、新規メンバーの呼び込みなど次代を担う若手の交流機会の創出や新たなグループの育成などに対して支援を行います。

(2) 分野横断的な連携の機会づくり

- ・異業種や異分野の連携が、競争力や付加価値の高い産業づくりの中核的な役割を果たしていくことも想定されます。このため、産業に関わる多様な連携の機会づくりについて検討します。
- ・異業種交流をさらに充実するための施策を検討します。

2-3. 技術力を持つ人材派遣に関する国の事業の活用

(1) 国の事業の活用

- ・国の事業を活用し、知識層やリタイア層の登録の誘導に努めます。

2-4. 知識層やリタイア層のサポーター等としての活用

(1) ニーズの把握

- ・消費者ニーズを把握するため、消費者団体やNPOと商店街や中小企業などとの意見交換に努めます。

(2) サポーター派遣を行う組織の支援

- ・リタイア層などを活用したサポーター派遣を行うNPOなどの支援に努めます。

(3)産業コーディネーターの育成

- ・新しい産業をプロデュースできる人材や事業化の支援を行う人材などを、産業コーディネーターとして活かせるよう検討します。

2-5. 産学交流の推進

(1)産学交流の推進

- ・区内大学が開催する産学交流機会の情報提供を行います。

(2)企業の交流ニーズ調査

- ・産学交流について、企業アンケートにより大学などからの支援ニーズを把握しマッチングを進めます。

(3)交流機会の拡大

- ・様々な機会を捉えて交流の場が増加するように努めます。

2-6. 新産業の創出

(1)起業家塾の開催

- ・講師の招聘および開催について支援を行います。

(2)起業手続きに関するアドバイス

- ・起業に至る行政手続きや商法の規制、税などに関するアドバイスを行います。

(3)起業向けスペース情報の充実

- ・起業家が賃貸スペースを希望する場合、民間企業の入居者募集情報を提供する等の支援を検討します。

(4)環境分野への重点投資に配慮した新産業の創出

- ・地球温暖化を防止するためのビジネスを広げていくことで、環境と経済の危機を同時に克服していこうとする「日本版グリーン・ニューディール(※)」に配慮した新産業の創出など、環境分野への重点投資に配慮した新たな産業の取り組みについて支援を行います。

※日本版グリーン・ニューディール:平成21年4月に環境省が打ち出した「緑の経済と社会の変革」のことです。太陽光発電や省エネ家電、低燃費車の市場拡大などが柱となっています。環境関連市場を平成18年の70兆円から14年後の平成32年には120兆円程度、雇用者数は同様に140万人から280万人程度としています。

(5)NPOなどの活動支援

- ・新たな価値を生み出す産業の創造につながるボランティアやNPOなどの活動支援に努めます。

2-7. 研修の推進

(1) 研修プログラムの参加促進（再掲）

・技術・技能者の技術・技能向上のため、研修プログラムへの参加を促進します。

(2) パソコン・ネットワーク研修の実施

・経営者、従業者双方において、パソコン・ネットワークに関する知識の習得に対して支援を行います。

(3) 大学セミナー等の実施

・大学教員や区内外の企業経営者などにより、各種セミナーの開催に努めます。

2-8. 担い手の確保

(1) 労働環境の整備

・勤労者の知識と教養の向上のため、経済変動などの社会情勢に即した知識や技術などに関するセミナーの開催に努めます。

(2) 求人・求職活動の環境整備

・離職者の再就職や、区内事業者の求人活動について支援を行います。

(3) 顕彰制度の充実

・従来の顕彰制度に加え、環境や健康をテーマとした取り組みや、障害者雇用などを対象とするなど制度の充実を進めます。

(4) インターンシップの充実

・ものづくり産業において学生などの受け入れ支援を行います。

(5) 目黒区の職場紹介

・目黒区の様々な企業の見学など、職への関心と理解を高めるため、企業見学会の実施等を検討します。

2-9. 中小企業センターの充実

・中小企業センターが大規模修繕などを行う場合には、機能の拡充を図るよう努めます。

3. 「高付加価値型製造業の育成」のための施策展開

3-1. 技術開発の推進

(1) 技術開発の推進

- ・中小企業の新製品、新技術開発に対して支援を行います。

(2) 販路拡大の推進

- ・販路拡大のために、各種展示会への自社製品の出展について支援を行います。

(3) プライバシーマークの取得推進

- ・プライバシーマークの取得に対する支援を行います。

3-2. 共同開発への取り組み

(1) 研究開発の推進

- ・中小企業が製品改良や研究開発を大学などと共同で行う研究に対して支援を行います。

(2) 広域連携

- ・周辺区の製造業関連団体との交流の支援に努めます。

3-3. 新市場の創造

(1) 新市場の創造

- ・技術や技能の転用による環境等の取り組み、デザイン力を向上させるなどの取り組み、またそれに伴う企業間同士の提携など、新分野を創出していこうとする取り組みについて支援を検討します。

4. 「地域魅力の創造」のための施策展開

4-1. お洒落な地域の一層の景観向上

(1) 目黒区景観計画による景観への取り組み

- ・目黒区全域を対象として、良好な景観の形成を推進していきます。
- ・「目黒川沿川」「山手通り沿道」「目黒通り沿道」の3地域については、重点的に街並み景観の誘導を進めます。

4-2. 魅力の再発見と発掘

(1) 地域資源の発掘とブランド化

- ・ファッション性の高い商業集積、地域に密着したコミュニティ豊かな商店街などを地域資源とし、情報発信してブランド化を行います。

(2) 区内農地の保全と魅力の向上

- ・環境保全や貴重な都市空間の確保といった面からも区内農地の魅力を高める必要があります。収穫体験農園や農産物品評会を充実するとともに、広く区民への周知等を行います。

4-3. 魅力のあるイベントづくり

(1) イベントの発展・創造

- ・実施場所や必要な経費について工夫し、芸術文化活動や地域コミュニティとの連携を図りながら効果的なイベント支援に努めます。
- ・より良いイベントとするため、イベント参加者へのアンケートなどによる開催効果の評価を行います。

4-4. 地域の魅力を引き出す環境づくり

(1) バリアフリーなどの推進

- ・バリアフリーの推進、案内板の設置等、誰でも気軽に来訪できる環境整備に努めます。

(2) 環境美化などによるまちの魅力づくり

- ・まち歩きが楽しめるように、緑化や清掃など、環境美化につながる街並みづくりの支援を行います。

(3) めぐるブランドの創出

- ・『文化の薫り高い、おしゃれなまち・目黒』を象徴するブランドの創出のため、目黒独自のもの、まちの個性を引き立たせる研究・開発に対して支援を行います。

5. 「地域の核となる商店街の形成」のための施策展開

5-1. 安全安心の商店街づくり

(1) 商店街環境整備

- ・歩行者や自転車利用者が安全かつ快適に買い物できるよう、舗装整備や街路灯整備、バリアフリーなどの商店街が行う商店街環境整備に対して支援を行います。また、歩行者と自動車とが共存できる道路整備を検討するとともに、違法駐車対策となる駐車場整備などの環境整備を進めます。

(2) まちなみの形成と維持活動

- ・商店街を快適に維持するためのルールづくりや、継続的な環境保全活動、地区計画などを活用した計画的なまちづくりに対して支援を行います。

(3) 安全安心に暮らすための地域活動

- ・子どもたちや高齢者を商店街で見守る体制づくりや地域住民の交流の場の提供など、商店街の地域活動に対して支援を行います。

5-2. 環境に配慮した循環型商店街づくり

(1) 環境に配慮した循環型商店街

- ・商店街イベントにおいて、廃棄物を減量するための取り組みに係る費用や、来街者に対し、環境に配慮したライフスタイルの提案、商店街街路灯をLED化する経費に対して支援を行います。

5-3. 地域密着型の商店街づくり

(1) 地域住民との交流・連携活動

- ・商店街と地域住民との交流を通じて、地域で活動する人や地域に住み続ける人を応援するような地域社会貢献活動を行う商店街に対して支援を行います。

(2) イベント交流の促進

- ・区外も含め複数の商店街が実施する合同イベントの実施に対して支援を行います。

中目黒の商店街の祭り



5-4. 顔の見える商店街づくり

(1) バランスのとれた業種の構成及び配置の検討

- ・消費者ニーズの多様化に対応するよう、商店街の業種マネジメントに対して支援を行います。また中長期的な観点から、商店街の戦略的な業種の配置に対して支援を行います。

(2) 物販付加価値サービスの充実

- ・ポイントなどの付加価値サービスの提供による販売促進に情報通信技術を活用する場合に対して支援を行います。

(3) まちの顔となる商品商店づくり

- ・消費者の関心をひきつける地域統一のシンボルとなるようなオリジナル商品の開発や、個店の創意工夫による自慢の商品(逸品)の開発や、伝統的技術など残すべき技術継承などに対して支援を行います。

(4) 情報提供や情報交流の拡充

- ・消費者に分かりやすい商店街情報の提供や、消費者ニーズの把握に対して支援を行います。

(5) 商店街の個性アピール

- ・各商店街の特色をホームページなどで情報発信します。

5-5. 地域住民に頼られる商店街づくり

(1) 地域ニーズに対応した商店街サービス

- ・少子高齢・人口減少社会に対応すべく、子育て世代や高齢者を始めとする地域住民のニーズを把握し、新たな商店街サービスづくりの検討に対して支援を行います。

(2) 情報技術を活用した販売促進

- ・インターネットの活用により店舗や商品の紹介、イベント案内などの情報提供の推進等、情報通信技術の活用に対して支援を行います。

(3) まちなか観光の充実

- ・区内の寺社や歴史的な伝統行事、お洒落な地域などと連携し、商店街自体がまち歩き観光の対象となるよう支援を行います。

5-6. 次代に継承する商店街づくり

(1) 店舗の経営相談・診断の推進

- ・店舗の経営相談や商店街診断への対応を進めます。

(2) 店主の勉強・研修機会の充実

- ・地域や消費者ニーズの把握のため、勉強会や商店街利用者との交流会の実施に対して支援を行います。

(3) 若手商業者の連携強化

- ・次代を担う若手商業者の活力を実践へとつなげていくために発足した「目黒区商業人フォーラム」の活動の充実に対して支援を行います。また、商店街として新規参加者を広く受け入れる体制づくりに対して支援を行います。

(4) 商店会などの運営強化

- ・商店会への未加盟商店の加入促進や会合の場の充実など、商店会などの運営力を高める取り組みについて支援を行います。

目黒川沿川の桜



自由が丘の商店街のイベント



6. 施策毎の目標年度及びこれまでの実績

当面の施策を含め、中長期のビジョンを策定するため、目標年度を以下の3区分とします。

- ①短期計画 今後 3 年以内に計画着手又は実行（平成 23 年度～平成 25 年度）
- ②中期計画 今後 5 年以内に計画着手又は実行（ ～平成 27 年度）
- ③長期計画 今後 10 年以内に計画着手又は実行（ ～平成 32 年度）

項 目	計画区分	実績(平成23年度～平成25年度)
1. 「地域産業の安定した発展」のための施策展開		
1-1. 地域セーフティネットの充実		
(1) 融資制度の充実	短期	業績の悪化した企業に対して、融資の斡旋をし、優遇利率適用、信用保証料補助等を行いました。
(2) 企業経営の悪化防止	短期	経営の悪化している企業に対して、ビジネスサポート事業として、中小企業診断士を派遣し、経営改善の方策について提案を行いました。
(3) 区内産業の育成と活性化	短期	区内業者の育成・活性化のため、区内業者が優先して競争入札に参加できる機会を確保し、受注機会の拡大を図りました。
(4) 国や都などの経営支援に関わる制度の活用情報の提供	短期	信用保証や各種融資制度など、中小企業支援のための諸制度を有効に活用できるよう、情報を収集し、商工相談所、受発注情報室等で、相談及び情報提供を行いました。
1-2. 雇用施策の実施		
(1) 就労支援の推進	短期	ワークサポートめぐろ、目黒区シルバー人材センター、目黒障害者就労支援センター、内職相談を通して、幅広い年齢層を対象に、就労支援を行いました。
(2) 企業情報活用による雇用拡大	中期	渋谷公共職業相談所、東京しごとセンター等と連携し、雇用の拡大に努めました。
(3) ハローワークなどとの連携強化	短期	目黒区総合庁舎内のワークサポートめぐろに渋谷公共職業相談所が運営するハローワーク相談室を設け、求人情報の提供を行いました。
(4) 臨時職員の雇用	短期	国の緊急雇用創出事業を活用し、区内主要事業所として区自ら非常勤職員及び臨時職員を雇用しました。
1-3. 経営改善への取り組み		
(1) 国際規格(ISO)取得の推進	短期	ISOの認証取得費用の一部を補助しました。
(2) 経営革新への取り組み	短期	経営アドバイザーの派遣にかかる費用や、プライバシーマークの認定取得費用の助成を行いました。
(3) 災害対応力の向上	長期	都や(公社)目黒法人会と連携し、BCP講座を開催しました。
(4) 経営セミナーなどへの参加促進	短期	中小企業経営者に向けた各種の経営セミナーを区単独又は東京商工会議所目黒支部との共催で実施しました。

(5)経営改善計画の策定の推進	短期	ビジネスサポート事業として中小企業診断士を派遣し経営改善の方策について提案を行いました。
(6)就労環境の充実	短期	勤労者の生活安定のため、ワーク・ライフ・バランスの推進、労働関係法令の周知及び(公財)目黒区勤労者サービスセンターを通して福利厚生面での支援等を行いました。
(7)地域社会との交流等企業のCSR活動の促進	中期	目黒区商工まつりを通じて企業と地域の交流を図りました。
1-4. 技術継承者のスキルアップ		
(1)研修プログラムへの参加促進	短期	東京商工会議所及び(公社)目黒法人会との共催により、簿記講座やIT講座を実施しました。
(2)優良技能者の技術の普及	中期	実績なし
(3)技能継承者のスキルアップのための他都市などとの連携	長期	目黒区産業連合会との共催により、優良企業見学会を実施しました。
2. 「市場・価値創造力の強化」のための施策展開		
2-1. 企業情報データベースの充実		
(1)ホームページの作成	短期	区内の製造業者の情報を提供する「目黒区製造業ナビ/MM-Navi (Meguro Makers Navi)」により、区内企業の紹介を行いました。
(2)様々な業種における企業情報データベースの構築	長期	実績なし
2-2. 異業種交流の促進		
(1)異業種交流の促進	短期	区内異業種交流グループへの補助を行うほか、異業種交流フォーラムを開催しました。
(2)分野横断的な連携の機会づくり	中期	異業種交流グループの補助を行いました。
2-3. 技術力を持つ人材派遣に関する国の事業の活用		
(1)国の事業の活用	短期	実績なし
2-4. 知識層やリタイア層のサポーター等としての活用		
(1)ニーズの把握	中期	各種会合、商工まつり、業種団体(鮮魚、食肉、米穀)が主催する料理教室等とおして、消費者ニーズの把握に努めました。
(2)サポーター派遣を行う組織の支援	中期	実績なし
(3)産業コーディネーターの育成	長期	実績なし
2-5. 産学交流の推進		
(1)産学交流の推進	短期	東京大学産学連携協議会の会員となり、随時、産学連携に関する最新の研究成果及びセミナー開催等の情報提供を行いました。また、東京工業大学と産学交流について情報交換を行い、協定を締結しました。
(2)企業の交流ニーズ調査	中期	実績なし

(3)交流機会の拡大	短期	産学交流に関する情報提供をホームページにより行いました。
2-6. 新産業の創出		
(1)起業家塾の開催	短期	めぐろ起業家塾を開催しました。
(2)起業手続きに関するアドバイス	短期	創業相談員による創業相談を行いました。
(3)起業向けスペース情報の充実	長期	実績なし
(4)環境分野への重点投資に配慮した新産業の創出	長期	実績なし
(5)NPOなどの活動支援	長期	実績なし
2-7. 研修の推進		
(1)研修プログラムの参加促進(再掲)	短期	東京商工会議所及び(公社)目黒法人会との共催により、簿記講座やIT講座を実施しました。
(2)パソコン・ネットワーク研修の実施	短期	東京商工会議所及び(公社)目黒法人会との共催でパソコン操作研修、東京商工会議所との共催で初心者PC活用セミナーを開催しました。
(3)大学セミナー等の実施	短期	大学教員や区内外の企業経営者などを講師として、各種セミナーを開催しました。
2-8. 担い手の確保		
(1)労働環境の整備	短期	勤労者の知識と教養の向上のため、勤労福祉会館で各種講座等を開催しました。
(2)求人・求職活動の環境整備	短期	ハローワーク相談室で職業紹介を実施しました。また、キャリア相談コーナーでは、離職者の適職検査や求職活動支援セミナー等を実施し、就労支援を行いました。
(3)顕彰制度の充実	短期	技能功労者表彰、従業員顕彰、ワーク・ライフ・バランス推進事業者表彰制度、エコ・チャレンジ顕彰、たばこグッドマナー店登録事業を実施しました。
(4)インターンシップの充実	短期	中小企業におけるインターンシップの支援を行いました。
(5)目黒区の仕事場紹介	短期	区立中学校で職場体験を行いました。
2-9. 中小企業センターの充実	長期	実績なし
3. 「高付加価値型製造業の育成」のための施策展開		
3-1. 技術開発への推進		
(1)技術開発の推進	短期	中小企業の新技術に関する研究開発に対して補助しました。
(2)販路拡大の推進	短期	販路拡大のための各種展示会への出展について補助しました。
(3)プライバシーマークの取得推進	短期	プライバシーマーク取得に対する支援を行いました。
3-2. 共同開発への取り組み		
(1)研究開発の推進	中期	北海道大学との共同研究開発に対し補助を行いました。
(2)広域連携	長期	実績なし
3-3. 新市場の創造		

(1)新市場の創造	長期	企業立地促進法に基づく東京区部・神奈川臨海部地域産業活性化協議会に参加しました。「よい仕事おこしフェア」の出展や他区との合同による「ものづくり商談会」を実施しました。
4.「地域魅力の創造」のための施策展開		
4-1. お洒落な地域の一層の景観向上		
(1)目黒区景観計画による景観への取り組み	長期	目黒通り沿道景観形成基準の作成や目黒区景観計画の改定及びこれに基づく事前協議を行いました。
4-2. 魅力の再発見と発掘		
(1)地域資源の発掘とブランド化	中期	商店街マップ、情報冊子、ゆるキャラ等により情報発信等に取り組みました。
(2)区内農地の保全と魅力の向上	短期	収穫体験農園や農産物品評会を開催しました。
4-3. 魅力のあるイベントづくり		
(1)イベントの発展・創造	短期	商工まつりや各商店街のイベントを支援しました。目黒区住宅リフォーム協会との共催による住宅フェアを商工まつり内で実施しました。
4-4. 地域の魅力を引き出す環境づくり		
(1)バリアフリーなどの推進	短期	目黒区交通バリアフリー推進基本構想に基づき、バリアフリー化の推進を図りました。 商店街が実施するカラー塗装事業等を支援しました。 違反屋外広告物や放置自転車等の撤去を行いました。 中目黒駅周辺地区等の歩道の段差解消を行いました。
(2)環境美化などによるまちの魅力づくり	短期	公園等の整備・改良を行いました。 中目黒スーパーズ及び権之助坂・大鳥スーパーズの清掃活動を支援しました。 不法投棄対策や集積所における排出指導を行いました。
(3)めぐろブランドの創出	中期	実績なし
5.「地域の核となる商店街の形成」のための施策展開		
5-1. 安全安心の商店街づくり		
(1)商店街環境整備	短期	歩行者や自転車利用者が安全かつ快適に買い物できるよう、舗装整備や街路灯整備、バリアフリーなどの商店街が行う商店街環境整備に対して支援を行いました。 歩行者と自動車とが共存できる道路整備を検討するとともに、違法駐車対策となる駐車場整備などの環境整備を進めました。
(2)まちなみの形成と維持活動	短期	まちなみの形成と維持のため、街路整備や街づくり活動を支援しました。
(3)安全安心に暮らすための地域活動	中期	子どもたちや高齢者を商店街で見守る体制づくりや地域住民の交流の場の提供など、商店街の地域活動に対して支援を行いました。

5-2. 環境に配慮した循環型商店街づくり		
(1)環境に配慮した循環型商店街	短期	商店街街路灯のLED化や商店街のリサイクル推進を支援しました。
5-3. 地域密着型の商店街づくり		
(1)地域住民との交流・連携活動	中期	目黒川桜まつり運営協議会を発足させ、地域の各団体と連携し、桜開花時期の対応にあたりました。
(2)イベント交流の促進	短期	複数の商店街が実施する合同イベントの実施に対して支援を行いました。
5-4. 顔の見える商店街づくり		
(1)バランスのとれた業種の構成及び配置の検討	中期	実績なし
(2)物販付加価値サービスの充実	短期	目黒区商店街連合会が運営する「めぐもポイントシステム」を支援しました。
(3)まちの顔となる商品商店づくり	短期	実績なし
(4)情報提供や情報交流の拡充	短期	商店街交流会を開催し、消費者ニーズに対する情報交換を行いました。
(5)商店街の個性アピール	短期	各商店街の実施するイベントを区報やホームページなどで情報発信しました。
5-5. 地域住民に頼られる商店街づくり		
(1)地域ニーズに対応した商店街サービス	中期	ふれあいエンジョイ倶楽部サロン事業を支援しました。
(2)情報技術を活用した販売促進	短期	目黒区商店街連合会が運営する「めぐもポイントシステム」を支援しました。
(3)まちなか観光の充実	短期	目黒区商店街連合会や各商店街が実施するまちなか観光の要素を備えたイベントの支援やめぐろスポーツまつりの一環としての「坂道ウォーキング」を通して実施しました。
5-6. 次代に継承する商店街づくり		
(1)店舗の経営相談・診断の推進	短期	中小企業診断士による経営相談を行いました。
(2)店主の勉強・研修機会の充実	短期	目黒区商店街連合会主催の研修会を支援しました。
(3)若手事業者の連携強化	短期	実績なし
(4)商店会などの運営強化	短期	区内商店会に加入している中小企業者に対して、融資あわせん時に優遇利率を適用することにより商店会加入促進を側面支援しました。

※ 今回の改訂で、除いた項目(目黒区観光ビジョン関連)の実績

項目中の(協会事業)は、めぐろ観光まちづくり協会の事業です。

項 目	計画 区分	実績(平成23年度～平成25年度)
4. 「地域魅力の創造」のための施策展開		
4-2. 魅力の再発見と発掘		
観光資源の発掘とブランド化	中期	自由が丘のイメージキャラクター「ホイップるん」をめぐろ観光まちづくり協会が観光キャラクター第1号に認定しました。その他、商店街等のイベントの情報発信を行いました。
4-3. 魅力のあるイベントづくり		
イベントの発展・創造	短期	芸術文化及び観光まちづくりの関係団体等が主催するイベント等を支援しました。
4-4. もてなしのための環境づくり		
ボランティアガイドの養成(協会事業)	短期	ボランティアガイド研修会を実施しました。
バリアフリーなどの推進	短期	標識や案内サインの多言語化等の観光まちづくり関連については、実績なし
4-5. もてなしのためのマインドづくり		
まち歩きなどの交流事業(協会事業)	短期	観光講座を実施しました。ボランティアガイドによる案内を実施しました。
4-6. 観光情報の収集と発信		
観光ホームページの充実(協会事業)	短期	ホームページの充実を図るとともに、facebookを活用した区民参加型の情報発信に取り組みました。
まち歩きマップの作成(協会事業)	短期	街歩きガイド「めぐろWALK」や「さくらMAP」等を発行しました。
4-7. めぐろのまちの再発見とめぐろらしさの創造		
フィルムコミッション事業の推進	短期	実績なし
5. 「地域の核となる商店街の形成」のための施策展開		
5-5. 地域住民に頼られる商店街づくり		
まちなか観光の充実	短期	めぐろ観光まちづくり協会が主催するまち歩き事業を支援しました。